

第9回 熊野川流域治水協議会

会議方法 : 書面開催

日時 : 令和8年1月22日(木)～2月5日(木)

開催結果報告

■議事

- 【審議】規約の改定について [資料1 熊野川流域治水協議会 規約(案)]
 - ▶熊野川流域治水協議会規約について、構成員の和歌山県ならびにオプザーバの関西電力株式会社の役職名変更により、規約・規程を改定し、承認された。
- 【報告】これまでの取組状況について (各機関の取組状況)
[資料2-1 各機関の取組状況] [資料2-2 各機関の取組事例紹介]
 - ▶令和7年度の取組状況として、進捗状況アンケート結果の一覧 (R6年度までの取組状況、R7年度取組状況、R8年度取組予定) を1. 着手済み、2. 検討中、3. 未着手で整理し、大半の取組が実施済・実施中となっていることを報告した。
 - ▶アンケートにて報告された令和7年度取組事例 (紀宝町: 地区タイムラインの活用・策定、三重県: 北山川における堤防強化、奈良県: 河道の堆積土砂撤去、和歌山県: 一級河川における河川改修(輪中堤)等) を紹介した。
- 【報告】特定都市河川の指定について [資料3 特定都市河川の指定について]
 - ▶市田川流域においても浸水被害軽減のため、「特定都市河川」の指定に向けて、特定都市河川の概要、雨水浸透阻害行為への対策の必要性、土地利用規制の推進等について、説明会を開催したことを報告した。
- 【報告】今後の進め方について [資料4 今後の進め方]
 - ▶今後もひきつづき、新宮川水系流域治水プロジェクト2.0に基づく対策の取組、実施状況のフォローアップや、関係者の追加や、関係者の事業計画の変更などに伴い、必要に応じて対策の追加等随時見直しを実施していくことを報告した。
- 【情報共有】その他 (状況共有) [参考資料 情報共有: その他 (①～③)]
 - ▶気象台と事務局より以下の資料について情報共有をした。
 - ①新しい気象防災情報について/線状降水帯に関する情報について (津・和歌山・奈良地方気象台)
 - ②内外水統合型リスクマップの公表 (事務局)
 - ③NIPPON 防災資産 (事務局)

※意見照会による更新状況は別紙の通り。